お知らせ

2026年11月18日
JCOM株式会社

Webユーザビリティランキング2027＜企業サイト（PC）編＞ J:COMが4年連続第1位を獲得
ユーザビリティ・オブ・ザ・イヤー「大賞」も3年連続受賞

JCOM株式会社（J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長：岩木　陽一）のWebサイトは、2026年11月17日（火）にトライベック株式会社より発表された「Webユーザビリティランキング2027＜企業サイト（PC）編＞」で4年連続の第1位を獲得しました。あわせて、ユーザーとのコミュニケーション向上に継続的に取り組む企業を表彰する「ユーザビリティ・オブ・ザ・イヤー」の大賞も3年連続で受賞しました。





＜公式サイトイメージ＞

本年は、新規サービスである「J:COM プレミアムローン」の開始や、BS放送事業「J:COM BS」、ソリューションビジネスの拡充に伴い、Webサイトの立ち上げ・刷新を進めてまいりました。事業が多角化する中でも、一貫してお客さまにとって分かりやすく使いやすいサイトづくりに取り組んできました。
このような一貫したお客さま視点に基づく継続的な取り組みが評価され、特に「ナビゲーションの使いやすさ」「コンテンツの適切性」「ヘルプ・安全性」の3つの軸で最も高い評価を得ました。
今後も、これまでの取り組みをさらに進化させ、AIなど情報収集の多様化にも対応し、必要な情報を分かりやすく届けるWebサイトを目指してまいります。お客さまのニーズやお困りごとに応じたOne to Oneコミュニケーションを実現するとともに、トラブルを先回りして解決につなげるなど、より良いデジタル体験の提供に取り組んでまいります。

＜参考＞
トライベック・ブランド戦略研究所のユーザビリティランキング2027＜企業サイト（PC）編＞について
このランキングは、トライベック株式会社が、国内の主要企業150社（全15業界）のPCサイトを対象に、ユーザビリティを5つの評価軸（114項目）で評価したものとなります。
・ユーザビリティランキング2027＜企業サイト（PC）編＞：https://brand.tribeck.jp/usability/
・トライベック株式会社のニュースリリース：https://www.tribeck.jp/newsrelease/2026/20261117.html

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献し、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを定め、全社で取り組んでいます。

＜本事業と関連するマテリアリティ＞

マテリアリティ：「心地よく心を動かすサービスの提供と企業価値の向上」　サブマテリアリティ：「暮らしのデジタルイノベーション」

デジタル技術を活用したイノベーションへの取り組みを行うとともに、サービスをより快適に使っていただくためのCX向上に努め、すべての人が心地よい暮らしを実現できるサービスを提供します。